

とちぎ創生^{いちご}15戦略（第2期）の現状評価について

令和6（2024）年7月30日 栃木県総合政策部

1 概要

とちぎ創生15戦略（第2期）の着実な推進を図るため、15の戦略の取組ごとに設定した重要業績評価指標（KPI）の進捗状況や取組の成果等を把握・検証し、取組の見直し・立案及び予算編成等への反映というPDCAサイクルを導入しており、KPIと取組成果を組み合わせることで総合的に評価を行った。

2 評価の考え方

（1）総合評価

KPI（定量）や取組成果（定性）を組み合わせることで、総合的に評価

総合評価	
順調に進捗している	
概ね順調に進捗している	
やや遅れている	
遅れている	

（2）KPIの評価

計画期間中の年度ごとの目安値をあらかじめ設定し、目標達成の見込みを下表の基準で評価

評価	要件	
A	達成見込 ^{*1} が80%以上	上昇を目指す指標における目安値等の達成
B	達成見込 ^{*1} が50%以上～80%未満	
C	達成見込 ^{*1} が50%未満	上昇を目指す指標における目安値等の未達成
—	実績値がない、初年度評価等のため評価ができないもの	

^{*1}達成見込：（実績値－基準値）／（目安値－基準値）

〇とちぎ創生15戦略(第2期) 令和6(2024)年度 総合評価一覧

基本目標	戦略	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度
基本目標1 とちぎに魅力あるしごとをつくる	1 ものづくり県の更なる発展と次世代産業の創出				
	2 成長産業へ進化する農業の確立				
	3 林業・木材産業の成長産業化				
	4 戦略的な観光誘客				
	5 海外から選ばれるとちぎの創生				
基本目標2 とちぎへの新しいひとの流れをつくる	6 地域を支える若者の育成と定着促進				
	7 立地環境を生かした企業誘致の推進				
	8 とちぎへのひとの流れの創出				
基本目標3 とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる	9 結婚支援の充実				
	10 妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援				
	11 多様な人材が活躍できる環境づくり				

基本目標	戦略	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度
基本目標4 とちぎに安心して住み続けたい地域をつくる	12 暮らしやすいとちぎの「まち」づくり				
	13 健康長寿とちぎづくりの推進				
	14 地域包括ケアシステムの推進				
横断的目標 未来技術をとちぎの新たな力にする	15 未来技術を活用したとちぎづくり				

評価区分		R6	R5	R4	R3
順調		3	2	1	1
概ね順調		11	7	7	6
やや遅れ		1	6	7	8
遅れ		0	0	0	0
計		15	15	15	15